

## ワークショップ以外のコミュニケーションの状況 と寄せられた意見

「地域別実行計画」の検討では、ワークショップをはじめ、広報紙、パネル展示型説明会、コミュニティ会議など、地域の皆さんとさまざまなコミュニケーションを進めていきます。

### ● 広報紙（ニュースレター）の配布状況

第1号 （平成28年8月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組みの趣旨</li> <li>・ ワークショップ参加者の募集、今後の予定</li> </ul>
第2号 （平成28年12月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組みの趣旨、取組みの状況</li> <li>・ 公共施設に関わる課題</li> <li>・ ワークショップの検討状況、今後の予定</li> </ul>
第3号 （平成29年1月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組みの趣旨、取組みの状況</li> <li>・ 地域づくりの視点、課題解決の方策</li> <li>・ ワークショップの検討状況、今後の予定</li> </ul>
第4号 （平成29年3月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組みの趣旨、取組みの状況</li> <li>・ 対策案</li> <li>・ ワークショップの検討状況、今後の予定</li> </ul>

### ● パネル展示型説明会（オープンハウス）の実施状況

- ・ 第1回開催：平成28年12月21日（水） ※パネルは1月9日まで展示
- ・ 場 所：曾野木連絡所1階 会議室
- ・ 方 法：パネル展示（8枚）、職員からの説明、意見聴取
- ・ 来 訪 者 数：24人

### ● コミュニティ会議の実施状況

- ・ 開催日、開催場所、来訪者数：
  - 曾野木保育園（2月22日・5人）、ことぶき保育園（3月8日・15人）、
  - 第二曾野木保育園（3月17日・5人）、
  - 集会所そのき（3月27日・5人）、曾野木地区公民館（3月28日・6人）
- ・ 対象：保育園保護者、自治会、コミ協会員 など
- ・ 方法：検討状況や対策案などについて、職員からの説明、意見聴取

## ● 寄せられた意見（広報紙・パネル展示型説明会）

- ・第3回ワークショップ 資料2 をご確認ください。

## ● 寄せられた意見（コミュニティ会議）

### <公共施設に対する提案・要望>

- ・学校を統廃合すれば職員数も減り、コスト削減できるのでは。
- ・東曾野木ひまわりが小学校に移転するのはいいことだと思う。小学校に駐車場があり、迎えもしやすくなる。
- ・東曾野木小エリアの子どもは公民館が遠く、公民館の行事に参加できない。市営住宅跡地でも活動できれば子どもも参加できるが、新たな施設整備はコストがかかる。

### <保育園>

- ・駐車場、園庭が狭い。
- ・水回りの老朽化が進んでいる。
- ・曾野木2園の統合については、駐車場がほとんどないので便利になる。
- ・ことぶき保育園の駐車場も狭いが、公園の駐車場を使えばなんとかなる。

### <市営住宅跡地>

- ・新しい施設は、車で誰もが来れるように駐車場の充実を。
- ・大人も子どもも自由に集え、交流できるような場があるとよい。
- ・習いごとなどできるのはどうか。
- ・災害（水害）時、東曾野木小は遠いし、市営住宅は人が住んでいて避難できない。3階以上の建物があれば。
- ・地域の端にあり、公共施設を建てるのは無理があるのでは。
- ・空き地のままは気になるが、市の財政を考えると施設を作るのも大変。
- ・少子高齢化で人口が増えることは期待できない。田畑の開墾（宅地造成）ができれば人口が増え、人口が増えれば公共施設の場所は別のところになると思う。ここにお金をつかわず、他に力を注いでは。
- ・何かを作る前提で、そのためにどうするかという議論は急ぎすぎでは。
- ・人口が増えない限りは、公民館が跡地へ移転する可能性は低いと思う。
- ・スーパーが出店する可能性はないか、市場性を調査してほしい。
- ・スーパーあれば便利だが、なくてもいい。少しでも離れていれば車で行く。
- ・他地域からも来てもらえるように、直売所を併設するなどしてにぎわいをつくることも大切。曾野木野菜は有名。
- ・産直は、建物ではなく駐車場を借りて軽トラを使ってという方法もある。スーパーなどの民業を圧迫するのもどうか。農家に任せた方がいいのでは。

### <検討の進め方>

- ・噂で色々聞いていたが、まだここまでしか進んでいないのかという印象。